

## 成績表の見方

### 『設問別成績表』の見方

#### 大設問結果評価

大設問ごとにあなたの席を5段階評価で表しています。全体での出来がよかった場合などは、全部○でも4や3がつく場合もあります。また、逆に難しい問題で全体の出来が悪かったような場合では、○の数が少なくても4や5がつく場合もあります。

#### 設問別正答率とあなたの結果

あなたができた、あるいはできなかった問題が、全体ではどれほどの正答率だったのかを1問1問について示しています。みんながよくできていたのに間違えたような場合は、必ずできるようにがんばっておきましょう。

#### 志望校別正答率

[小5第4回～]あなたと同じ志望校(コース)を第一志望にしている人の正答率が表示されます。(5名以上いる場合のみ)たとえば全体の正答率が30%でも、第一志望正答率が70%だった場合、この学校を受験する人にとっては落とせない問題になります。※第一志望としている人数が少ない場合、テストによるずれが出てきますので、一つの目安としてチェックしておきましょう。

#### 設問別成績

設問別	領域番号	あなたの成績 結果 評価	全体の正答率	志望校別正答率	難易度	全体の正答率順				
						設問	全体	志望校別		
1	(1)	1 ○	97%	100%	A	3	(1) A	99%	98%	○
	(2)	1 ○	30%	70%	B	1	(1)	97%	100%	○
	(3)	1 ○	62%	97%	B	4	(2)	96%	96%	○
	(4)	1 ○	29%	83%	C	3	(1) C	95%	100%	○
	(5)	1 ○	80%	98%	A	2	(1)	94%	100%	○
2	(1)	2 ○	94%	100%	A	3	(1) B	93%	97%	○
	(2)	2 ○	58%	91%	A	4	(1) A	92%	100%	○
	(3)	2 ○	91%	97%	A	2	(3)	91%	97%	○
	(4)	2 ×	88%	100%	B	4	(1) B	91%	100%	○
	(5)	2 ○	62%	97%	B	4	(4) A	91%	100%	○
3	(1) A	4 ○	99%	98%	A	4	(1) C	90%	100%	○
	B	4 ○	93%	97%	A	2	(4)	88%	100%	×
	C	4 ×	95%	100%	A	4	(6) B	82%	94%	○
	(2) a	3 ○	80%	83%	A	1	(5)	80%	98%	○
	b	3 ○	41%	59%	B	3	(2) a	80%	93%	○
(3)	4 ○	80%	90%	C	3	(3)	80%	90%	○	
(4)	4 ○	66%	86%	B	4	(6) A	79%	98%	×	
(5)	4 ○	88%	83%	C	5	(9)	68%	92%	○	

#### 正答率順結果

全体の正答率が高かった問題順に並べ替えています。この表の上の方に×があれば、それはみんなができたのに自分は間違えてしまった問題、ということです。まずそれらの問題からしっかり見直してやり直す必要があります。

#### 問題難易度

1問1問の難易度(難しさの度合い)を示します。Aは、その単元での基本学習事項で正解できる問題です。これを間違えているようであれば、それぞれの単元での基礎学力に不安があることとなります。できなかった問題についてはしっかり復習し、「絶対に」できるようにしておく必要があります。Bは中くらいの難しさの問題で、テキストなどで普通学習しますが、場合によってはやったことのないタイプの問題かもしれません。しかし、基本を少し発展させたものくらいのレベルの問題ですから、頑張り続けていくようにしてください。Cは、発展レベルの問題で、思考力を要する問題です。このレベルの問題ができるようであれば、その単元についてはかなりよく理解しているといえるでしょう。

### 『単元別成績と偏差値』の見方

#### 単元別成績と偏差値

大単元	小単元	領域番号	配点	全体の平均点	あなたの成績 得点	偏差値
漢字・語句	漢字の書き取り	1	10	5.9	10	
	漢字の知識	2	10	7.9	10	68.4
	語句の意味	3	4	2.4	4	
文学的文章	物語	4	38	24.7	26	45.0
説明的文章	説明文	5	38	24.9	27	53.0

#### 出題単元

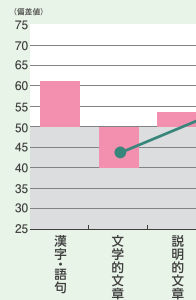
それぞれの問題がどの単元からの出題かを示します。

#### 単元別評価

単元ごとのあなたの出来具合を偏差値で示しています。ちょうど平均点と同じであれば偏差値は50になります。平均点よりもよければ50を超え、悪ければ50未満になっています。60を超えればかなり優秀で、70になると最高レベルです。逆に40を切っているとかなり悪く、30では最下位に近くということになってしまいます。(ただしこれはこのテストの受験生の中での位置です。)自分の苦手な単元を確認して、今後の勉強の指針にしてください。

### 『単元別偏差値バランス』の見方

#### 単元別偏差値バランス



#### 単元別評価グラフ

単元ごとの出来具合を棒グラフで示しています。棒グラフが下に飛び出していたら、そこがあなたの弱点の単元です。

### 『難易度別成績と偏差値』の見方

#### 難易度別成績と偏差値

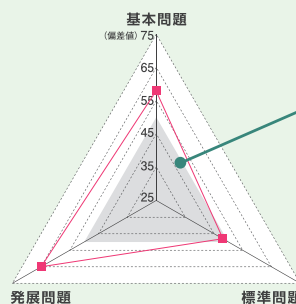
	難易度	配点	全体の平均点	あなたの成績 得点	偏差値
基本問題	A	38	31.4	35	57.5
標準問題	B	40	20.8	20	48.9
発展問題	C	22	13.6	22	65.1

#### 難易度別評価

問題の難易度ごとの出来具合を偏差値で示しています。応用問題に弱いのか、基本に弱点があるのか、などを見ることができます。今後の勉強を基本中心でやっていくのか、応用中心でやっていくのかを決める判断材料にしてください。

### 『難易度別偏差値バランス』の見方

#### 難易度別偏差値バランス



#### 難易度別評価グラフ

難易度ごとの出来具合をグラフで示しています。グレーのゾーンは偏差値50以下になります。基本、標準、発展のバランスを確認するのに利用して下さい。特に最難関中学校を受験する人は、評価偏差値だけではなく、難易度別評価の「発展問題」の出来具合をチェックするようにしてください。

### 志望校合格判定の見方 [小5第4回～]

#### 判定偏差

志望校(コース・受験区分)の判定型(教科配点のバランス)にあわせて得点を再計算し、判定偏差値を算出しています。

#### 合格可能性判定

判定偏差値による合格可能性判定を行っています。A(90%確実圏)からE(10%努力圏)までの判定となります。



#### あと●点

合格可能性90%以上のA判定、70%以上のB判定まで、あと●点あれば届いていたという点数を表示します。志望校合格まで、どの教科でどのくらい底上げが必要かを考えるときの目安にしましょう。

#### 受験型別成績推移

過去の結果を志望校の受験型で再計算し、推移をグラフ化しています。過去成績での判定が確認できます。

